

RI 第 2 6 1 0 地区

井波庄川ロータリークラブ会報

2006-07年度 No.29 6月30日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashorc@athena.ocn.ne.jp

URL <http://www.ftake.com/inasho-rotary.htm>

2006-07年度 会長 上田 昭二、幹事 河合 耕一

2006-07年度 RI テーマ



「率先しよう」

(ウィリアム・B・ボイド会長)

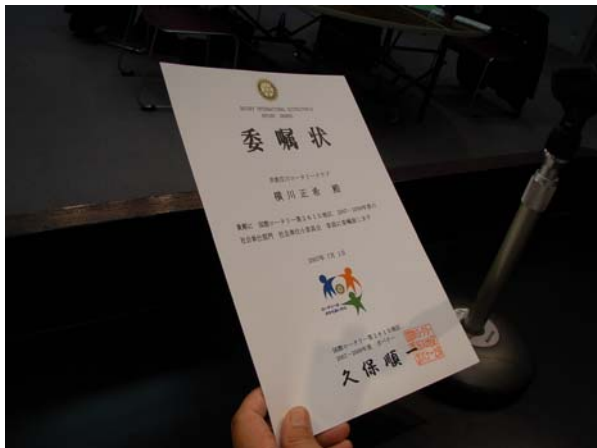
本号目次 ①6月20日第1379回例会記録 ②6月27日第1380回例会記録

例 会 記 録

① 第1379回例会「年度反省会、C.A.」

平成19年6月20日(水) 井波文化センター例会場

1. 点鐘
2. ソング「奉仕の理想」
3. 委嘱状交付…横川正希会員へ、07-08年度社会奉仕部門社会奉仕小委員会委員として、久保ガバナーエレクトより



4. 会長の時間…上田会長「先週、砺波市美術館、ご苦勞様でした。その食事の時、話が出た福光の瞞着川(だましかわ)のホテルを家内と見てきました。道の駅の上流にたくさんいました。来週、都合で欠席しますので、本日年度最終例会を繰上げ、反省会のクラブ・アセンブリとします。」
5. 幹事の時間…河合幹事「本日はありません。」

6. 新年度懇親会の案内…福嶋次期親睦委員長「7月15日午後6時より、三楽園で開催します。」
7. ニコニコ BOX…(本日SAA代理：水島会員)…後述

年度反省会「C.A.」上田昭二会長



(上田会長)一言づつ、今年の反省をして下さい。

上田会長：「行動するクラブを目指し 何かやろうぜ」をタイトルにして、皆で月に1度は何かをやってこれられて感謝しております。

7月は、新年度懇親会。8月は、ガバナー公式訪問。9月は、納涼例会で斉藤清策展と、三谷会員家族のイタリア料理店へ。10月は、ピアニスト演奏会、小矢部の地区大会、花火とスリランカの被災募金のアンバランスが問題になりました。11月は、待望のりんご狩りと山中

温泉へ家族旅行。12月、クリスマス例会。1月は、新春懇親会。どちらも三楽園で歌あり、ハワイアン踊りありで楽しかったです。2月は、高岡ニューオータニでIMがありましたが、料理に難点あり。2月28日は、3RC懇親会で、ホストをしました。3月は、PETS 報告があり、4月は、長野の七味温泉に行ってきた。開花時期を調べながら、苦労したせいか、高田城の夜桜は最高でした。また、よい歯の日には、聖徳幼稚園で、もちつきをしたのが受けました。5月は、羽咋で地区協、ごみゼロ運動、続いて6月に入り、クリーン作戦。中学生が参加し、パンと牛乳から、ごみ袋にお土産を変えたのがよかったと思います。そして、先日の横山先生の彫刻展と、何かをやってきました。最後に、三谷先生には、米山奨学生の劉志剛君のカウンセラーとして、お世話を頂き有難うございました。以上、皆様にご協力を感謝いたします。

三谷クラブ奉仕委員長：皆さんにお任せでした。主たる会員増強も、思うような成果が上がりませんでした。米山カウンセラーとしては、劉君との付き合いで、金沢に3回、夫婦連れで会食行って来ました。劉君は、4月から富山の不二越に勤務しています。羽咋の地区協では発表もしていました。また、劉君の奥さんも、今年から米山奨学生になりました。子供は国に帰し、両親に見てもらっています。

小西会員増強委員長：委員長になりたての頃、地区委員会で、「14歳の挑戦」などをPRして会員増強をしようと、企画もあったが成果上がりませんでした。今期は、助田さんが入会、西野さんが退会されて、プラスマイナス0でした。

山本雑誌広報・会報・IT委員長：大変忙しい1年でした。雑誌広報では、事前に送られた友を読んで、月頭の例会でお知らせするのは、大変ためになりました。

村松親睦委員長：皆さんにお任せの1年でした。

福嶋出席・プログラム委員長：お任せでした。

川那辺職業奉仕委員長：あまり出席できず不名誉な1年でした。他の仕事に追われ、迷惑をおかけしました。余談ですが、卓話に呼んだ「水上工業」さんが、砺波RCに入会されました（ショック）。

横山幹社会奉仕委員長：「ごみゼロ運動」「庄川観光祭ク

リーン作戦」両方とも、両地区の会員の協力で無事終了できました。

高瀬新世代委員長：高瀬神社奉納剣道大会に行ってきた。写真を撮ってきました。

水島副幹事：今年に向け、充電の年でした。次年度幹事よろしくお願いします。

小林会員：1年いろいろお世話になりました。

木村会員：「何かやろうぜ」のタイトルでしたが、何が出るか、ハラハラしていました。1年間、ご苦労様でした。別の話ですが、私は、老人クラブの世話をさせていただいていますが、庄川地区の社会福祉協議会に属し、その傘下に70のボランティアグループがあり、2000名の会員がいます。市から40万円の助成があり、年間398000円で動いています。老人クラブ会員として、私は一人暮らし老人に、毎日10軒の配食サービスを行っています。ケアポート庄川で作られた1食300円の弁当を配ります。そんな事を考えると、ロータリークラブってなんだろう、と。贅沢を控えて、何かしてあげられる事がないだろうか、と。

助田会員：井波庄川RCに入会させてもらって、幅のある余裕を感じ、居心地の良いクラブです。これからもよろしくお願いします。

三角エレクト：上田会長の後、身が引き締まる思いです。「何か1つでもやろう」と、水島次期幹事ともども、よろしくお願いします。

斉藤副会長：1年間有難うございました。忙しい会長を十分補佐する機会があったことを光栄に思います。

坂井SAA：赤いタスキで、マイクを持つカッコいい役を1年務め、大変勉強をさせていただきました。特に、印象に残ったのは、木村さんのロータリーに関する講評でした。現在は、ロータリーに来るとほっとした気分になります。

河合幹事：1年間、有難うございました。それまでの6年間分を1年で勉強させられました。特に、地区大会の研修会で、深川パストガバナーの話が、目から鱗が落ちました。「ロータリーは、自分の品位を保つところ、奉仕の心を磨く事を楽しみ、高潔さを保つところ」と、教わりました。親睦会で呼んだ、フラダンスのメンバーが最近、北日本新聞に載っていた事や、粗食の日が1回し

かできなかった事、第3分区のテーマ、「庄川の水」を永田ガバナー補佐に言われ、源流探しをした事など、いくつか心に残ります。先日、御母衣ダムの横を通りましたが、水不足でした。これから深刻に問題になるかも知れませんが、早めに節水など考えておかなければなりませんね。(以上、要約：山本)

ニコニコBOX(本日4名)

上田会長…あと1週間後の最終例会のみとなりました。1年間、有難うございました。

河合幹事…幹事の役もゴール寸前、思わず笑みが・・・。

坂井会員…あと1週間の、この1年。いろいろ経験させていただきました。

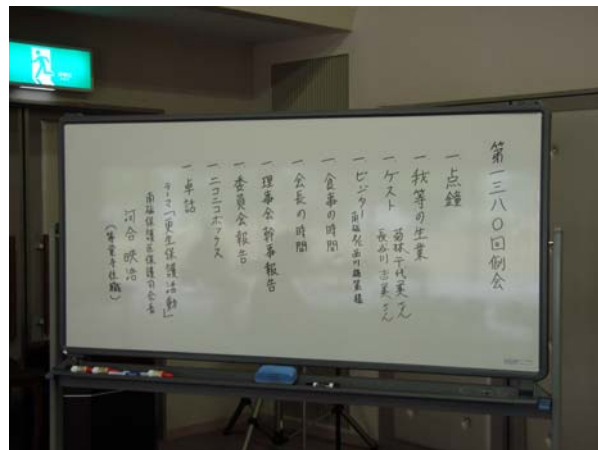
助田会員…欠席多くお詫びします。

~~~~~

## ② 第1380回例会

平成19年6月27日(水)井波文化センター例会場

1. 点鐘…斉藤副会長
2. ソング「我等の生業」



3. ゲスト卓話「更正保護活動」南砺保護区保護司会長 河合映浩氏（等覚寺住職：西本願寺井波別院輪番）
4. ゲスト 菊林千代美さん、長谷川吉美さん
5. ビジター…西川雄策君（南砺RC）



6. 会長の時間…斉藤副会長「河合映浩さん、ようこそいらっしゃいました。菊林さん、長谷川さんもようこそ、ゆっくりおくつろぎ下さい。本日の例会は、欠席が多くて残念です。会長不在で、以前11名という例会がありました、それ以来の最低の出席者のようです。前回、年度反省会をしたため、教はいいやという会員が多かったのかもしれません。ゲストの皆様、会場を埋めていただいて、大変感謝申し上げます。1年間、上田年度の事業にご協力有難うございました。上田会長になり代わり、厚く御礼申し上げます。次年度の三角年度もよろしくお願いいたします。」



7.

8. 幹事報告…河合幹事「特別ありませんが、本日のゲストのご紹介をさせていただきます。①菊林千代美さんは、砺波青年会議所の副代表を務めた方で、坂井さんの後輩に当たり、お二方とも面識がございました。福野のスナック「ラウンジユメチヨ(YUMETHIYO)」を経営しておられます。②長谷川吉美さんは、メディカル・トリマーという仕事をしておられて、獣医さんと連携して、「プルート」というペット美容室を経営されておられます。お二方には、是非、ロータリークラブとはどんなものか見ていただきたく、ゲストでお呼びいたしました。」

9. ニコニコBOX…後述

## 卓話「更正保護活動」…河合映浩氏



(紹介者：水島会員) 河合さんは、福野の野尻の等覚寺の住職と西別院の輪番をしておられます。保護司を長く務めておられ、5月に南砺保護区保護司会の会長をされておられます。2月に、自分の地区のミニ集会でお話を

されたのが印象に残っており、7月1日から、更正保護の強調月間ですので、私たちにもできることがあればとお呼びいたしました。

(河合氏卓話内容) 保護司は、悪い事をした人を、更正：立ち直らせる仕事【更正保護】をしています。今までは、保護司は縁の下の力持ち的存在で、表に出ることはなかったのですが、平成11年、保護司制度の改革があり、非行を予防する方向付けがなされ、今もあまり社会に認知されていませんが、「社会を明るくする運動」を担っています。この運動も今年で57回を迎えます。保護司というのは、国家公務員（非常勤）ですが、無給です。

私自身の事ですが、前任の浦島会長は、県の保護司会の会長までされ、その後を、順送り人事的に、事務局長を6年して、南砺市保護司会を世話することになりました。私は、大阪出身で、巡査をしておりました。そのときは、悪い事をした人を探すのが仕事でした。今の仕事に就いて、「罪を憎んで、人を憎まず」という考えで、罪を犯しても改めてもらう事が大事と、その人との付き合いに務めています。

今まで、いろんな少年との付き合いがありますが、A少年は、中学2年(14歳)のときに学校で先生に暴力を振るい、少年院に送られました。その後出所して、20歳になるまで保護観察期間があり、6年間、毎月2-3回面接に行ったり来てもらったりして、生活状態、生き方、将来などの話をしました。真面目に更正し、成人しました。B少年は、罪を犯すのを屁とも思わず、無銭飲食ばかりで20犯を重ねていましたが、あるとき出所して、保護観察の面接に来ていて、出奔し、中止という事態に相成りました。

更生保護の仕組みは、本日お配りした小冊子にくわしく載っておりますので、ご覧下さい。

更生保護には、多くのボランティアの方のお力添えが必要です。出所して働く場が要るので、協力雇用主の方。精神的に支えが必要ということで、BBS（非行に陥った少年の良い友達になったり、非行防止活動に取り組んだりする青年グループ）の方々（南砺市には少なく10名）。出所して施設に入る時の食事などの世話をする更生保護女性会の方々（南砺市には旧東砺波だけで180名）。以上の方々が何らかの形で世話をして下さいます。ロ



ータークラブの皆様にも是非、いろんな機会を捉えご支援いただければ幸いです。

最後に、7月（強調月間）の「社会を明るくする運動」の活動についてお話します。7月1日、TSTで、この運動のビデオを流してもらう予定です。また、福野ハーティクラブ（小学5－6年生24名）が、アミュー、エレナで、街頭キャンペーンをし、ビラを配ります。22日は更生保護女性会の皆さんが、太子伝中の瑞泉寺前で、チャリティーバザーを行います。また、3時頃福光庁舎の溝口市長を訪問し、知事や法相のメッセージを渡し、市民大会を終えてから、ねつおくりの福光町内のパレードをし、ビラ配りを行います。26日はヘリオスで「公開ケース研究」を開催、中学生と交歓します。また、7月4－5日は、例年通り、県外の施設訪問で、「松本少年刑務所」を保護司会、女性会など35名が参加します。最後に、お配りした小冊子のまとめを読ませていただき、卓話を終わらせていただきます。

『私たちの願いは、皆が夢や希望をもって暮らすことができる明るい社会を作ることです。』

本年度で57回を迎える“社会を明るくする運動”を、国民一人一人が犯罪や非行を自らにもかかわる切実な問題として認識し、よりよい地域づくりに積極的に参加する契機としたいと考え、小冊子を発行しました。

地域でのミニ集会や子育て支援活動などにご活用いただければ幸いです。』

（以上、要約：山本）



**ニコニコBOX**（本日4名）

**斉藤副会長**…1年間、有難うございました。

**河合幹事**…ビジターの皆様で、会場を埋める事ができま

した。

**坂井会員**…1年間、有難うございました。

**水島会員**…7月1日より、更正保護の強調月間です。河合映浩さんには、それについての卓話をよろしく願いいたします。

#### 【編集後記】

昨年の7月から、上田年度の会報を担当し、早いもので1年があったという間に過ぎてしまいました。初めての試みで、パソコンに通じている方はペーパーレスということでしたが、会員の皆様、ご覧になられたでしょうか。また、いつでも読めるという気楽さも、自分で文書を保存しなくてもいいという便利さも、IT社会として当たり前になってきつつあります。

ちなみに、今年度の会報は、井波庄川ロータリークラブのホームページに常時掲載されていますし、また欲しいとき、いつでも必要部数を印刷して取り出すことができます。画像が多いと、重くて開くのにか時間が掛かりますが、そこはソフトで、PDFファイルに変換して載せてありますので、比較的、早くできます。

会報の写真で、気に入ったのがあれば、原画が保管されていますので、綺麗に印刷する事も可能です。お申し出下されば、大きくもできます。

パソコン画面で読むのと、実際に活字にして読むのと比べると、前者は何か味気ないのも事実です。試行錯誤の1年でしたが、井波庄川ロータリークラブにとって、こういう年も思い出に残ればと思います。会報の本来のあり方である、会員の意見や感想、体験談など、ほとんど掲載できず、日記となった事を最後に反省し、次の委員長にバトンタッチさせていただきます。

1年、お付き合い有難うございました。

（山本武夫）